

地域連携方式包括的民間委託に向けた地域連携方針

令和7年7月
米子市上下水道局下水道施設課

1. はじめに	3
2. 「地域連携方式包括的民間委託」	4
3. 「地域連携方式包括的民間委託」スキーム概念図	5
4. 提案募集に当たっての枠組み	
(1) 地元企業・民間専門企業による連携提案	6
(2) 地域人材の継承・確保・育成	7
(3) 包括委託レベル2.5をカバーする業務実施体制	8
5. まとめ	9

1. はじめに

米子市の公共下水道事業は、昭和44年に事業着手して以来50年が経過し、保有施設全体の老朽化が顕在化しています。特に中央ポンプ場（昭和47年供用開始）及び内浜処理場（昭和49年供用開始）は耐震性能不足と老朽化の問題を抱えています。

また、今後の人口減少を踏まえ、広域化・共同化の視点から各施設の機能集約及びダウンサイジングした効率的な施設更新に向けた検討に着手しています。

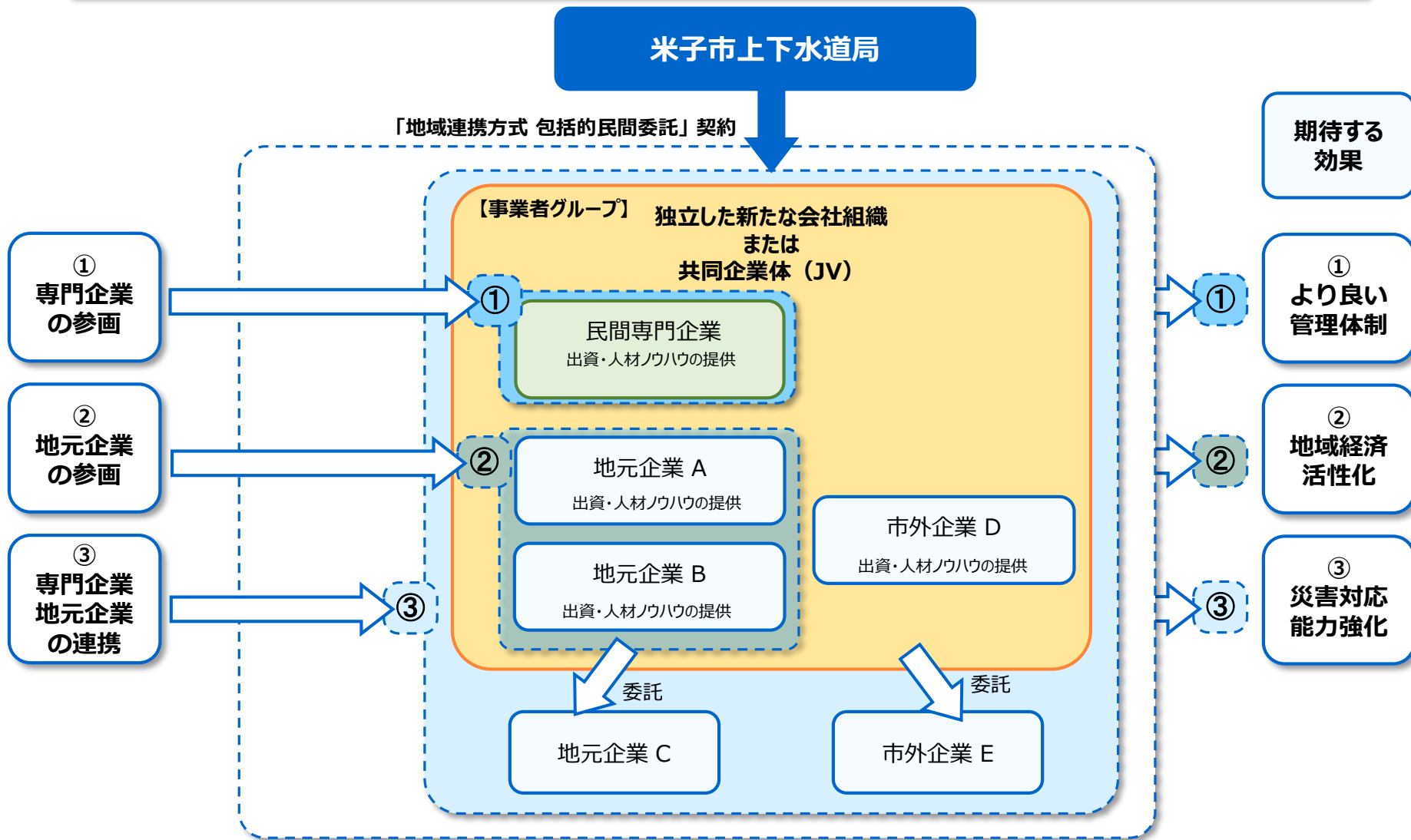
しかし、施設老朽化に伴う運転・維持管理状況の変化及びストックマネジメント計画による改築工事件数の増加並びに災害リスク・運営リスクの増加に対応するためには、現在の限られた人員、経験豊富なベテラン職員が減少した組織体制では、業務の継続が困難な状況となっています。

そのため、将来に向けた管理体制の見直しとして、民間のノウハウや創意工夫を活用し、業務効率化を目指した性能発注方式による包括的民間委託を導入する方針を定め、令和5年度より包括的民間委託を実施しています。

ここでは、「地域連携方式包括的民間委託」の実施に向けて、その基本的な考え方、期待する効果などについて、「地域連携方針」としてとりまとめています。

2. 「地域連携方式包括的民間委託」

地元企業と民間専門企業が、連携して参画する体制（地域連携方式）で、包括的民間委託を実施します。
将来にわたり、地域を支え、発展させる仕組みとなることが期待されます。



※民間専門企業：包括的民間委託の運転・維持管理業務又はアドバイザー業務を元請けとして受託した実績がある企業

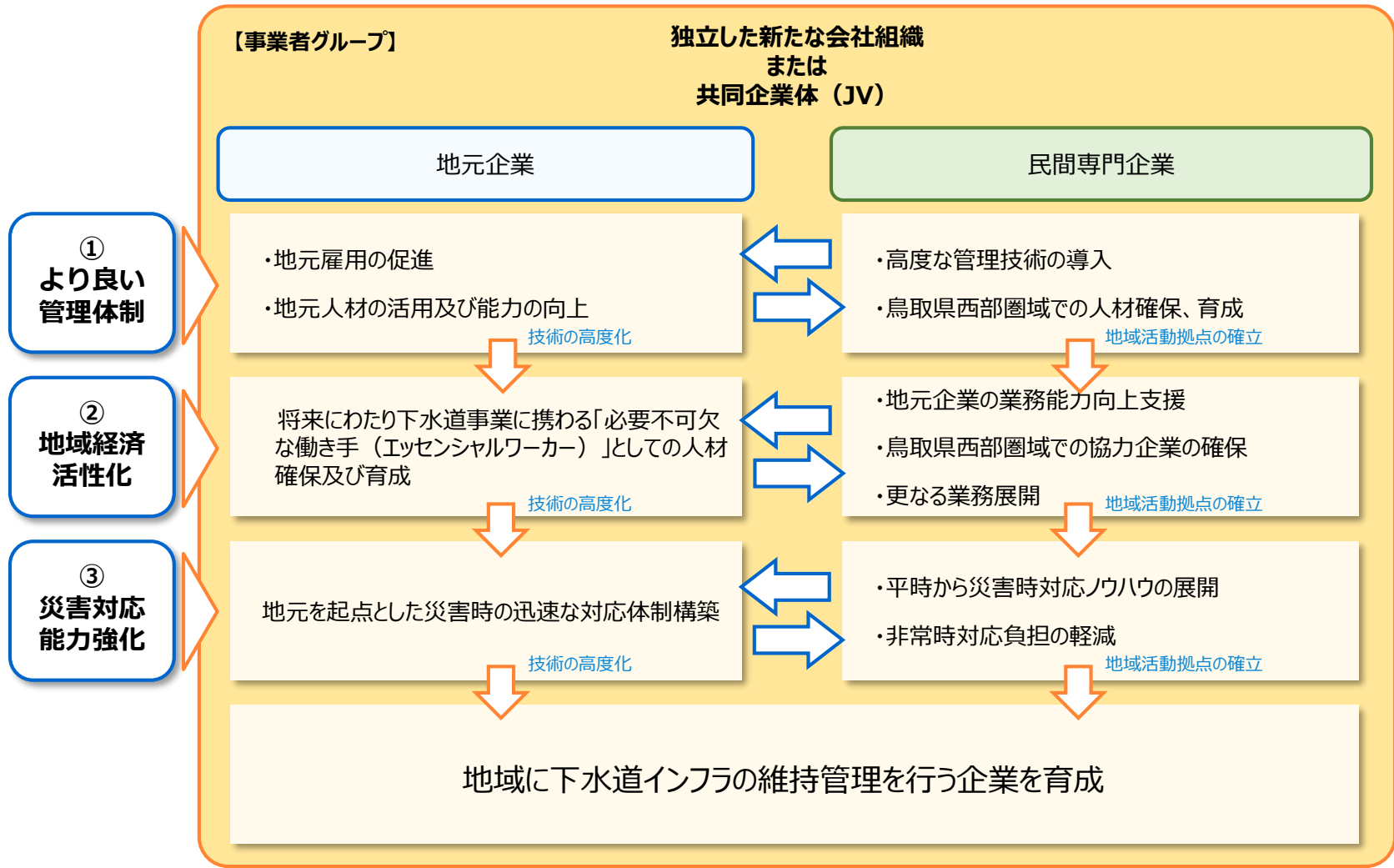
※地元企業：米子市に本店又は支店（営業所等含む）を置く企業

※市外企業：上記のいずれかにも属さない企業

3. 「地域連携方式包括的民間委託」スキーム概念図

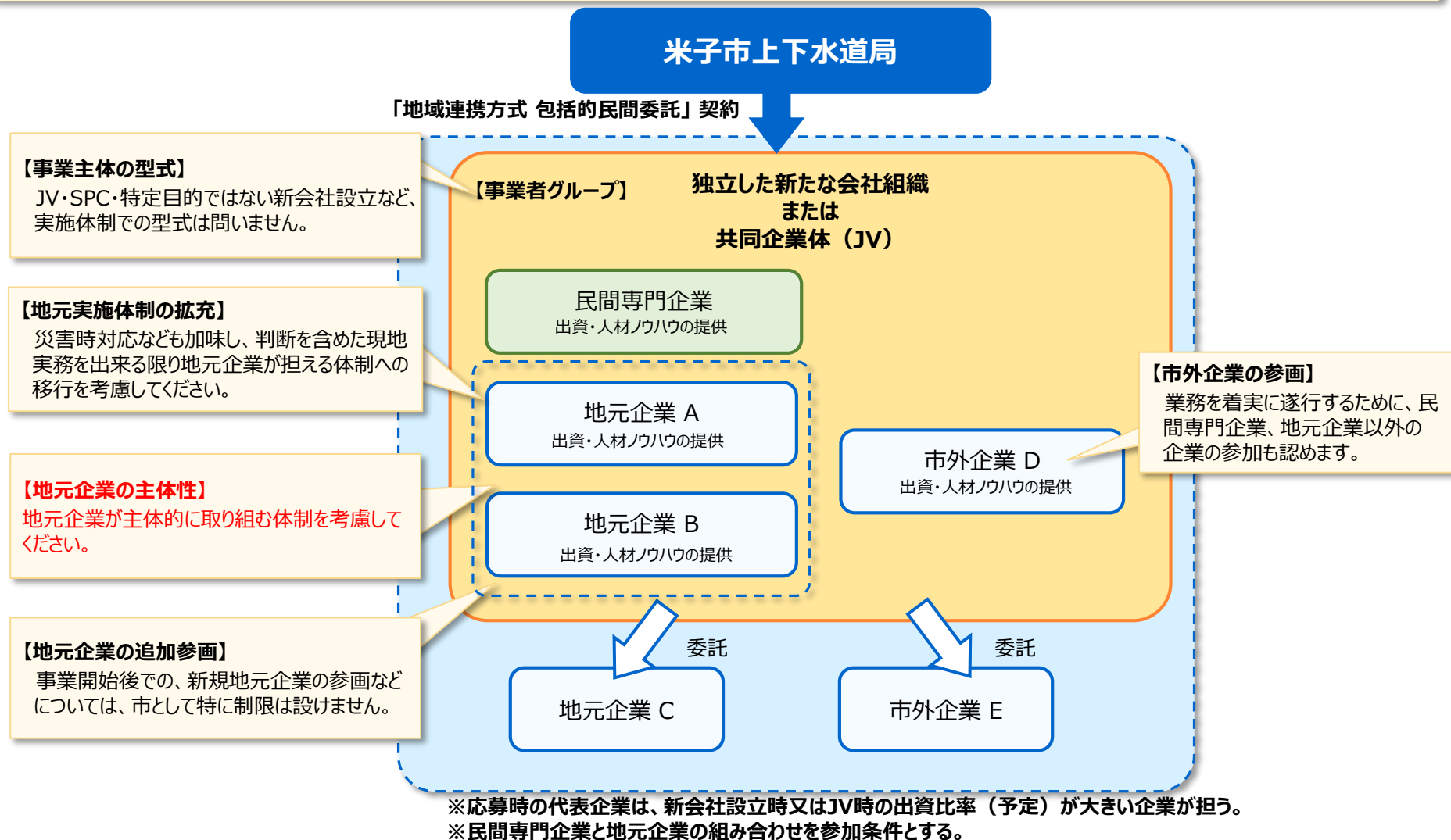
地元企業、民間専門企業が、各々の強みを生かし、双方にメリットがある事業体制の構築を期待しています。

○ 地域連携方式による地元企業・民間専門企業の役割イメージ



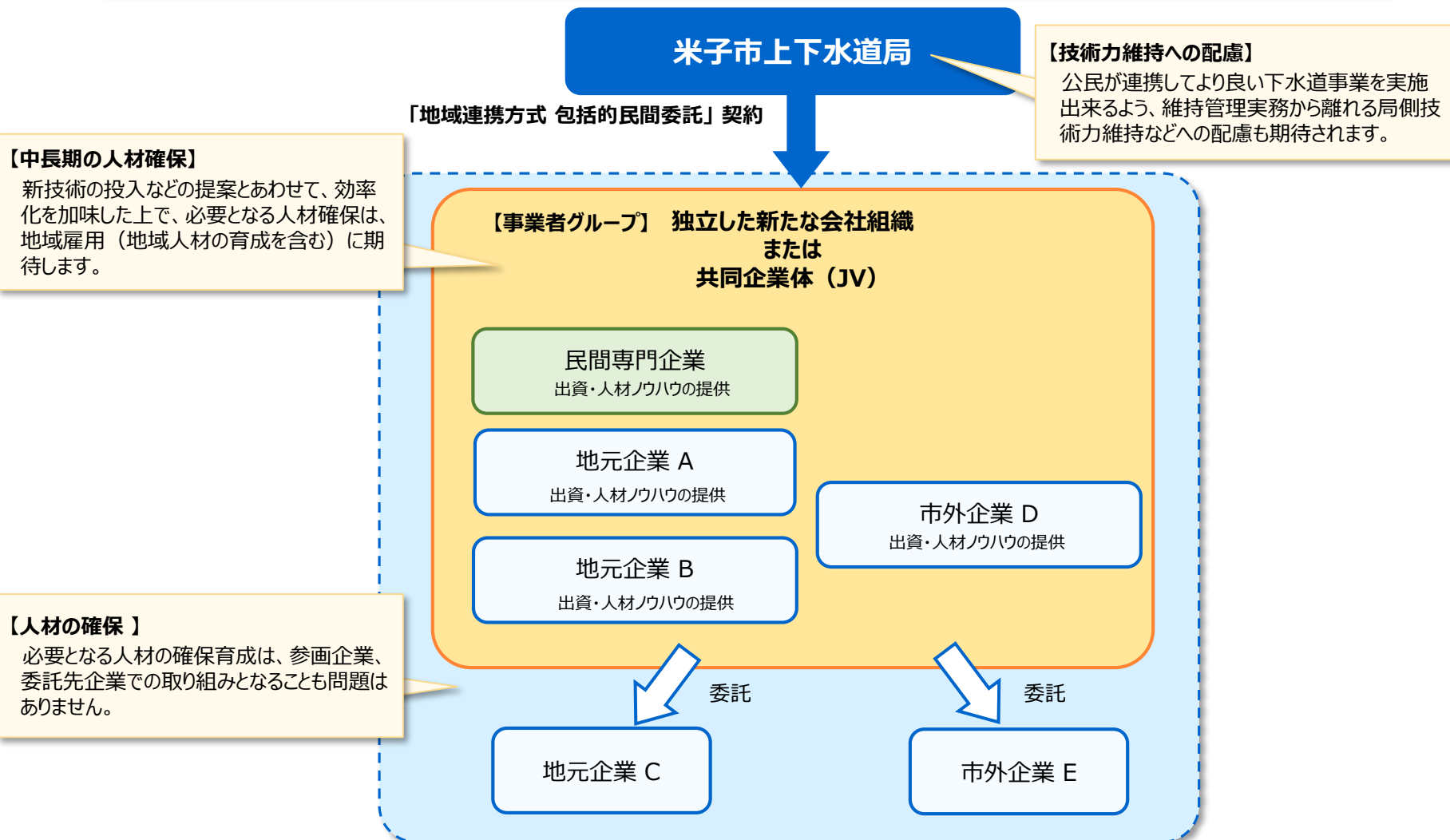
4. 提案募集に当たっての枠組み（1）地元企業・民間専門企業による連携提案

将来を見据えた課題解決に資する、民間専門企業・地元企業の役割分担・地域連携体制の提案を期待しています。
2期目の地域連携方式包括的民間委託では、1期目にもまして地元企業が主体的に取り組む提案を期待しています。



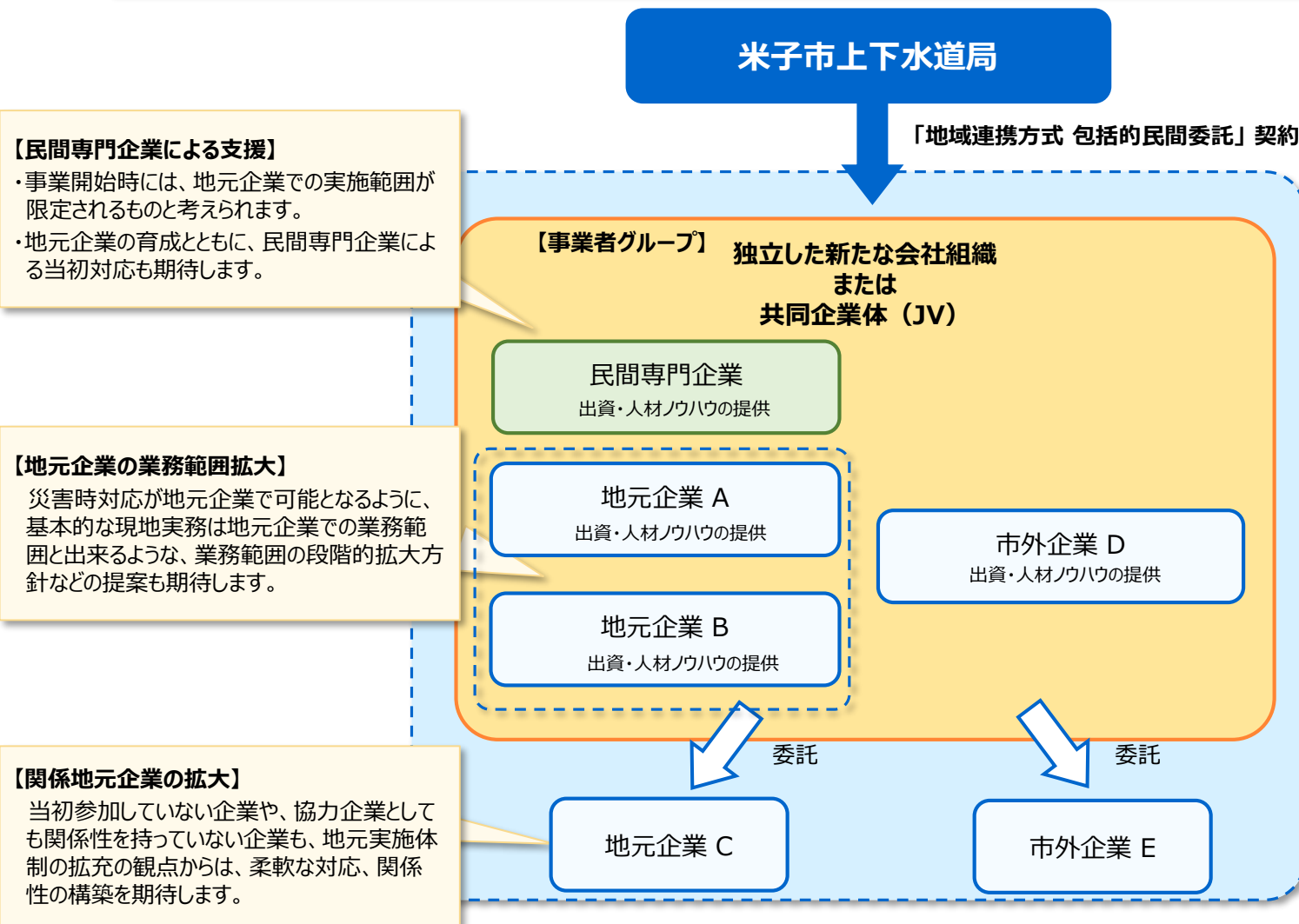
4. 提案募集に当たっての枠組み（2）地域人材の継承・確保・育成

長期安定した事業実施に必要な地域人材の確保育成が望めます。



4. 提案募集に当たっての枠組み（3）包括委託レベル2.5をカバーする業務実施体制

ユーティリティ調達・設備修繕を含む業務の実施体制を構築してください。



5. まとめ

【現状と今後の方針】

「地域連携方式包括的民間委託」の導入1期目が終了し、2期目の募集となります。

今後も「地域連携方式包括的民間委託」を継続していく予定であり、2期目では、1期目
にまして地元企業が主体的に取り組む提案を期待しています。

【地域連携方式包括的民間委託】

- ・地元企業と民間専門企業が連携して参画する体制で実施します。
- ・将来にわたり関係地域を支え発展させる仕組みとして、地元企業と民間専門企業が各々の強みを生かし、双方にメリットがある事業体制の構築に資する提案を期待しています。